

5がつ5か こくみん しゅくじつ ひ たんご せっく おとこ こ すこ せいちょう ねが こいのぼり こいのぼり
5月5日の国民の祝日「こどもの日」は、もとは端午の節句であり、男の子の健やかな成長を願って「鯉のぼり（鯉職）」
を立てる風習があります。「鯉の滝のぼり」の故事にちなんだものです。中国第二の大河である黄河中流の竜門の
急流を登った鯉は天まで昇って龍になるといふものです。立身出世（社会的に認められる地位につき、有名になるこ
と）のたとえです。人生の岐路となるような大事な試験やコンクールなどを、「登竜門」と呼ぶのはこのためです。今月
の掲示板装飾は、この「鯉の滝のぼり」がテーマとなっています。端午の節句に飾る花「花菖蒲」が左下にあります。
絵は色紙を切ったものを貼ってつくっています。鯉や龍の鱗などもカッターナイフで切り抜いて表しています。



↑ 令和2年5月の掲示板装飾の鯉のぼり
← 川越の街を泳ぐ鯉のぼり
← 兜や鎧、武者人形なども飾ります。



中央玄関の掲示板にあります。



花菖蒲



柏餅

ほかに たんご せっく かざ かぶと よろい むしやにんぎょう しょうぶ ゆ
他にも端午の節句に飾るものには、兜や鎧、武者人形などがあります。菖蒲湯に
入ったり、柏木小学校の校名や校章にある柏の葉で包んだ柏餅、ちまきなどを食べ
たりします。由来について調べてみると、そこに込められた遠い昔からの人々の思い
や願いを感じる事ができそうです。ぜひ、調べてみてください。

※和菓子は、季節を取り入れたものが多いです。5月には、ほかにどんな和菓子があるか、見つけてみましょう。